

○デカドロン注射液 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム Dexamethasone Sodium Phosphate 【分類】 副腎皮質ホルモン製剤

【単位】 ○6.6mg/V [2mL]

【常用量】 添付文書参照

【用法】 添付文書参照

【透析患者への投与方法】 減量の必要ないが、透析患者の消化管は脆弱であるため消化管出血・潰瘍形成などに十分留意すること (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (3,12)

【その他の報告】 注射剤には 8mg/6.6mgV 含有されており、Scr の上昇に関連する可能性 (Nakajima M, et al: Am J Kidney Dis 2015 PMID: 25465165)

【特徴】 速やかに遊離デキサメタゾンに変換し、作用を発揮する。

【主な副作用・毒性】 誘発感染症、白内障、緑内障、骨粗鬆症、骨髄無菌性壊死、ミオパシー、副腎皮質機能不全など多数

【代謝】 肝で脱エステル化してデキサメタゾンになる (1) 肝代謝酵素 CYP3A4 により代謝され CYP3A4 誘導作用がある (1)

【排泄】 尿中未変化体排泄率 6% [24hr まで] (1) 0% (14) 糞便中排泄 14% (14)

【CL】 245mL/min (10) 0.22±0.01L/kg/hr (1) 【非腎 CL/総 CL】 100% (10)

【t1/2】 3.6hr (11) 3hr (1,10,14)

【蛋白結合率】 77% (10) 75.1% (1)

【Vd】 0.58L/kg (11) 0.75L/kg (10,14) 0.76±0.07L/kg (1)

【MW】 516.41 (エステル)

【透析性】 資料なし (1) 軽度除去されるが除去率は低いと思われる (5)

【TDM のポイント】 有効治療域 5~10ng/mL (14) TDM の対象にはならない

【相互作用】 肝代謝酵素 CYP3A4 により代謝され、CYP3A4 誘導作用がある (1)

【主な臨床報告】 COVID-19 治療において、呼吸サポートが必要な例に 6mg/日を最大 10 日間使用で 28 日予後を改善 [RECOVERY] (N Engl J Med 2021 PMID: 32678530)

【備考】

【更新日】 20210908

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。